学校番号	118

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第１学年	"EMPOWER English Expression　Ⅰ Essential Course"

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業は、テキストの Expressing や Activity を通して「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力が有機的につながるようになる授業です。そのため、まずは文法をしっかり固めることです。聞いたり問題を解いたりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。テキストにある Build-up, Function, Sounds などを活用し、英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど、日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅰ ペアワーク グループワーク 英表Ⅰ ペアワーク グループワーク インタビューテスト	簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	コミュ英Ⅰ 定期考査 英表Ⅰ 定期考査 課題チェック レポート	決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解できる。ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	コミュ英Ⅰ リスニングテスト 英表Ⅰ 定期考査 リスニングテスト	50語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語を理解することができる。	コミュ英Ⅰ 定期考査 音読テスト 英表Ⅰ 小テスト

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語で書かれた文の内容やや、話されたり読まれたりする英語の内容を正しく理解できているかどうかを、的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 1 Unit 0 Unit 1 Unit 2 (10 時間)	・英語の基本構造 ・学校生活 ・自己紹介	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・名前や誕生日などのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら、友人の紹介をする。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら、会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組み状況を判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・相手の名前や誕生日などの情報を、文章にまとめる。	・ペアでメモに基づいて、自分の趣味や習慣について伝え合う。	・相手の名前や誕生日などの情報を文章にまとめることができる。	・授業時間を利用して、インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・人を紹介する会話を聞いて、その内容を理解する。	・生徒それぞれが、友人の紹介する内容を英文にまとめて、それを互いに理解し合う。	・相手が話した内容が十分に理解できている。 ・時制を理解している。	・リスニングテストや、短い英文を読んで内容が理解できているかを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・相手の言葉が理解できないときに聞き直しの表現が使えるようになる。	・本文中で用いられている英語表現の意味や、用法を確認する。	・相手の言葉が理解できないときに、聞き直しの表現を使えている。	・定期テストの筆記問題において、知識が身についているかを判断する。
Part 1 Unit 3 Unit 4 Unit 5 Unit 6 (10 時間)	・日本の文化 ・将来の夢、目標	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の文化について知っている情報や、自分の将来の夢について、間違うことを考えて恐れずに話す。	・お互いの夢や目標について、ペアで伝え合う。	・日本の文化について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本の文化について、調べたことを英文でまとめる。 ・自分の将来の夢や目標について、文章を書く。	・英語らしいリズムで発話をし、話題を言い換える表現なども使い、将来の夢や目標について、ペアで尋ね合う。	・日本の文化について、簡単な文章をまとめることができる。 ・自分の将来の目標や夢について文章が書ける。	・ペアごとにやりとりを、みんなの前で発表する。 ・練習問題の解答状況を確認する。
		「外国語理解の能力」			
		・相手が話した日本文化の情報や、将来の夢、目標などを理解する。	・それぞれの生徒が日本文化や自分の将来の夢、目標などを英文にまとめ、お互いに理解し合う。	・相手が話した内容が十分に理解できている。 ・助動詞や受動態の使い方理解できている。	・英文を読んで内容が理解できているか確認する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・適切な助動詞を使って、英文を書く。 ・自分の将来の夢や目標について簡単な文章を書く。	・本文中に用いられている英語表現の意味や用法を確認する。	・適切な助動詞を使って、英文を書いている。 ・将来の夢や目標について、簡単な文章を書いている。	・定期テストの筆記問題において、知識が身についているかを判断する。

Part 1 Unit 7 Unit 8 Unit 9 Unit 10 (10 時間)	・趣味、余暇 ・日本と外国の比較	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の趣味について文章をまとめて、ペアで会話を続ける。	・日本と外国の違う点について、文章をまとめる。	・各自の趣味を話題にして、ペアで会話を続けることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・趣味や余暇の過ごし方について、ある程度まとまった量の文章にまとめる。	・比較の表現を使って、日本と外国を比べる。	・趣味や余暇について、会話をすることができる。	・練習問題の解答状況を確認する。
		「外国語理解の能力」			
		・趣味や余暇に関す会話を聞いて、その内容を理解する。	・生徒各自が、自分の趣味や余暇に関することをまとめて、お互いに理解し合う。	・相手が話した内容を十分に理解している。 ・関係詞の使い方が理解できている。	・英文を読んでその内容が理解できているかどうか確認する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較表現や、関係詞を用いた表現を理解する。	・本文中で用いられている英語表現の意味や、用法を確認する。	・比較や関係代名詞を用いた、基本的な表現を理解することができる。	・定期テストの筆記問題において、知識が身についているかを判断する。
Part 1 Unit 11 Part 2 Unit 1 Unit 2 Unit 3 (10 時間)	・尊敬する人物 ・休暇の過ごし方	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・仮想の出来事について、その対応と解決策について、ペアで議論する。	・尊敬する人物に関する会話の内容を理解する。	・仮想の出来事に関して、その対応と解決策についてペアで議論する。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法を使って家族望むことや、尊敬する人物について、基本的な文章を作る。	・助言や提案をするための表現を使う。 ・相手に対する助言を、簡単な文章でできるようになる。	・仮定法を使って家族に望むことや尊敬する人物について、基本的な文章を作ることができる。	・授業時間を利用して、インタビューテストを実施する。 ・練習問題の解答状況を確認する。
		「外国語理解の能力」			
		・尊敬する人物に関して、仮定法を使った文を聞いて、その内容を理解する。	・仮定法を使った文章を生徒それぞれがまとめて、お互いに理解しあう。	・相手が話した内容が十分に理解できている。 ・仮定法を理解している。	・仮定法が含まれた英文を読んで、内容が理解できているかを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法を用いた基本的な表現を理解する。	・本文中で用いられている英語表現の意味や用法を確認する。	・仮定法を用いた基本的な表現を理解する。	・定期テストの筆記問題において、知識が身についているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Unit 4 Unit 5 Speech & Presentation (10 時間)	・留学中の体験 ・スピーチに必要な表現、発表の仕方	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・留学を話題にして、ペアで会話をつづける。	・留学に関して考えていることを、文章にまとめる。	・留学を話題にして、ペアで会話を続けることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・留学について考えていることを、簡単な文章を作る。	・原因、理由、結果などを示す表現を使う。	・留学に関する会話を聞いて、十分に内容を理解し、基本的な文章を作ることができる。	・授業時間を利用して、インタビューテストを実施する。 ・練習問題の解答状況を確認する。
		「外国語理解の能力」			
		・相手の留学に関する考えを聞いて、その内容を理解する。	・生徒それぞれが、留学に関する考えを英文にまとめ、それをお互いに理解し合う。	・相手が話した内容、特に原因や理由などを十分に理解している。	・留学に関する英文を読んで、その内容を理解できているかどうかを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原因や理由を述べながら、説明できるようにする。	・本文中で用いられている英語表現の意味や、用法を確認する。	・原因や理由を述べながら、説明ができている。	・定期テストの筆記問題において、知識が身についているかどうかを判断する。